

石狩管内水産業の概要

石狩振興局産業振興部水産課

令和3年3月

目 次

1	自然環境	-----	1
2	地域の現状	-----	1
3	水産業の概要	-----	1
(1)	漁業生産	-----	1
(2)	管内海面漁業の特徴	-----	2
(3)	組合員数	-----	3
(4)	組合員の年齢構成	-----	3
(5)	漁船隻数	-----	4
(6)	漁港	-----	4
(7)	栽培漁業の取り組み	-----	5
(8)	内水面漁業	-----	7
(9)	漁業金融対策	-----	7
(10)	石狩後志海区漁業調整委員会	-----	8
(11)	石狩・後志管内漁業士会	-----	10
	令和元年漁業生産高	-----	12
	石狩のさかなの旬	-----	13

石狩振興局管内水産業の概要

令和 3 年 3 月

1 自然環境

石狩地方は、北海道の西部に位置し、歴史としては、明治時代に松前藩が現在の石狩市にサケ交易場を設置するなど、さけ漁・にしん漁といった漁業により栄えてきた地域である。

石狩湾に面する約72kmにわたる沿岸は、砂浜や段丘、岩磯が連なる変化に富んだ海岸線を有するとともに、石狩川などから運び込まれる豊富な栄養分によって、海藻類の繁茂する藻場が浅海に広がるなど、恵まれた自然条件の下に豊かな藻場や漁場が形成されている。



2 地域の現状

石狩管内は、6市1町1村からなるが、そのうち、海に面し海面漁業が行われているのは、石狩市のみであり、沿海漁協は、石狩湾漁協の1単協となっている。

また、石狩市・江別市・新篠津村では石狩川において、千歳市では支笏湖において、内水面漁業が行われている。

3 水産業の概要

(1) 漁業生産

令和元年の海面漁業生産は、数量3,146トン、金額13億2千万円となり、前年比では、数量で95%、金額で78%と数量、金額ともに減少しており、主な原因は主力魚種であるニシンの数量及び金額が減少したことによるものである。

一方、内水面漁業生産は、数量81トン、金額42百万円となっている。

<海面漁業生産量・生産額>

(単位：トン、千円)

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)
管内数量	2,373	3,456	3,682	3,832	3,306	3,146
全道数量	1,195,628	1,001,701	859,926	854,223	1,017,441	1,079,227
管内/全道	0.002	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%
管内金額	1,263,348	1,834,932	1,857,737	2,660,641	1,687,525	1,324,543
全道金額	301,749,156	311,610,571	295,144,040	278,540,930	279,509,863	238,763,279
管内/全道	0.004	0.6%	0.6%	1.0%	0.6%	0.6%

(資料：北海道水産現勢 [種苗生産除く統計資料])

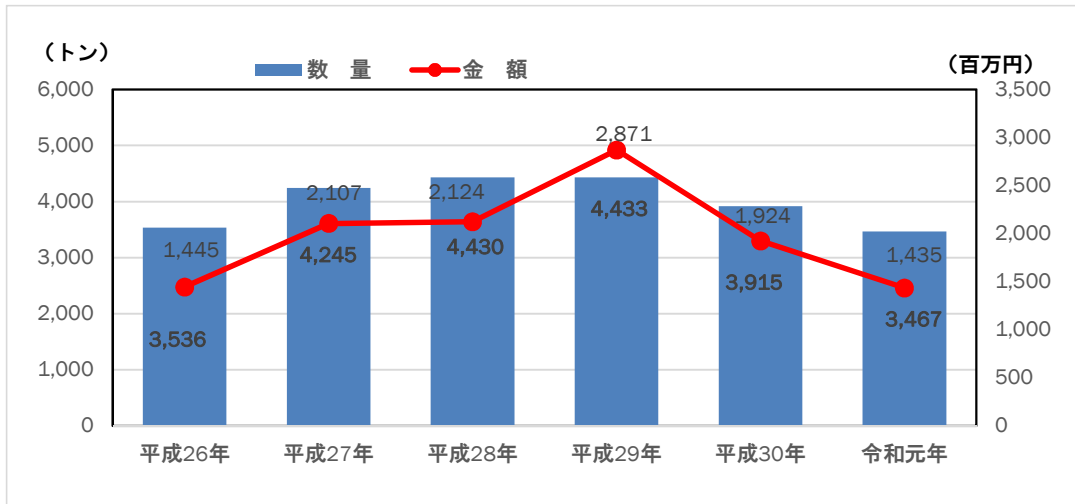
＜ホタテ稚貝種苗生産等を含めた海面漁業生産高の推移＞

(単位：トン、千円)

年次	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)
数量	3,536	4,245	4,430	4,433	3,915	3,467
金額	1,445,728	2,107,421	2,124,056	2,871,729	1,924,729	1,435,535

※ホタテ稚貝、半成員の生産を含む

(資料：石狩湾漁業協同組合)



(2) 管内海面漁業の特徴

管内の主要生産魚種は、サケ・ニシン・ナマコ・ホタテガイであり、これらの魚種で数量、金額の79%、を占めている (R1種苗生産含む)。

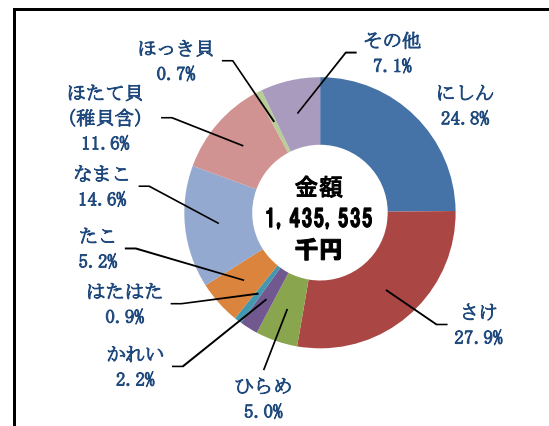
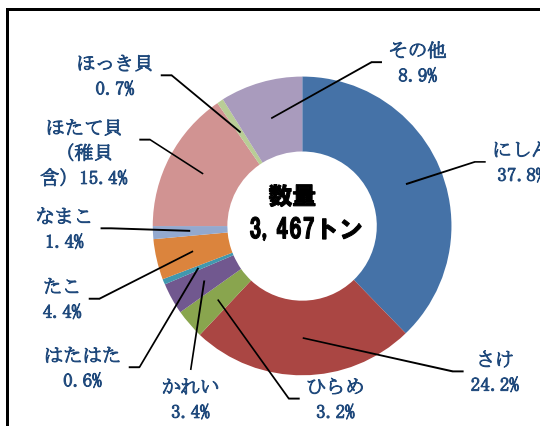
特に近年は、ニシン・ナマコの割合が大きくなっている。

また、漁業資源の維持増大を図るため、「サケ」・「ヒラメ」・「ニシン」・「ハタハタ」のふ化放流や「ウニ」・「アワビ」などの種苗放流を行うなど栽培漁業を推進している。



『ニシンの群来』
R2. 2. 17 厚田区

＜令和元年魚種別生産の構成＞



資料：石狩湾漁業協同組合

(3) 組合員数（正・准）

組合員数は、新規加入があるものの高齢組合員の脱退等により、漸減している。

<地区別組合員の推移>

(単位：名)

地区名	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年
浜益	30	33	31
厚田	40	37	37
石狩	41	42	42
計	111	112	110

※ 正組合員1法人、准組合員2法人 含む

資料：石狩湾漁業協同組合

(4) 組合員の年齢構成（令和2年12月31日現在、正・准組合員（法人除く））

当管内の組合員の年齢構成は、40歳未満では全道比を約13.3%上回っており高齢化は進んでいるが、全道より緩やかに推移している。

<石狩湾漁協組合員の年齢構成>

(単位：名)

地区名	～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計	平均年齢
浜益	1	6	4	5	8	5	29	55.3
厚田	2	10	4	8	9	4	37	51.5
石狩	3	6	6	8	10	8	41	55.7
計	6	22	14	21	27	17	107	54.1
構成比(%)	5.6	20.6	13.1	19.6	25.2	15.9	100%	—

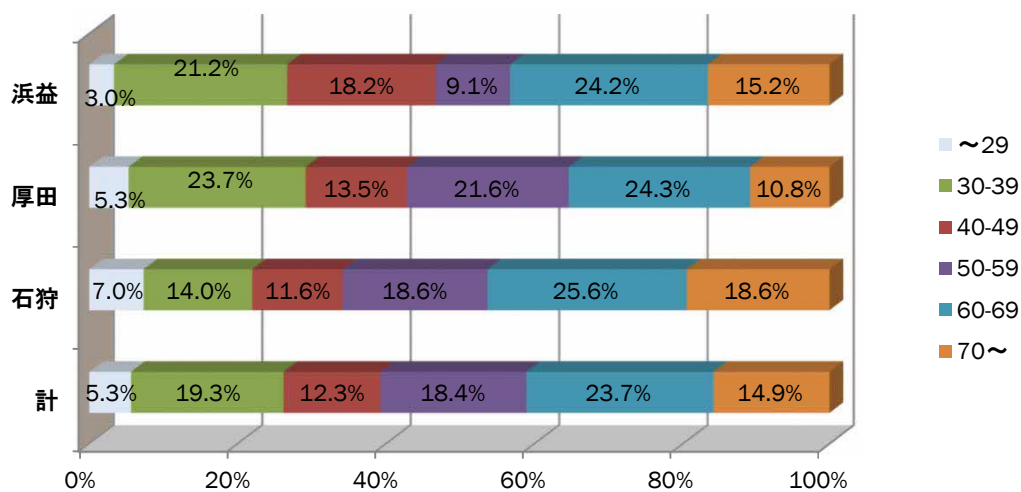
※ 正組合員1法人、准組合員2法人 除く

資料：石狩湾漁業協同組合

<全道漁協の組合員年齢構成（R1正組合員）>

地区名	～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計	平均年齢
全道組合員数	528	1,322	2,051	2,956	3,769	3,722	14,348	—
構成比	3.7	9.2	14.3	20.6	26.3	25.9	100%	—

資料：漁業運営の参考資料（道漁連）



(5) 漁船隻数

令和2年の動力船の隻数は289隻で、このうち5トン未満船は261隻で約90%を占めており、主に刺し網漁業、採介藻漁業、定置網漁業などに着業している。

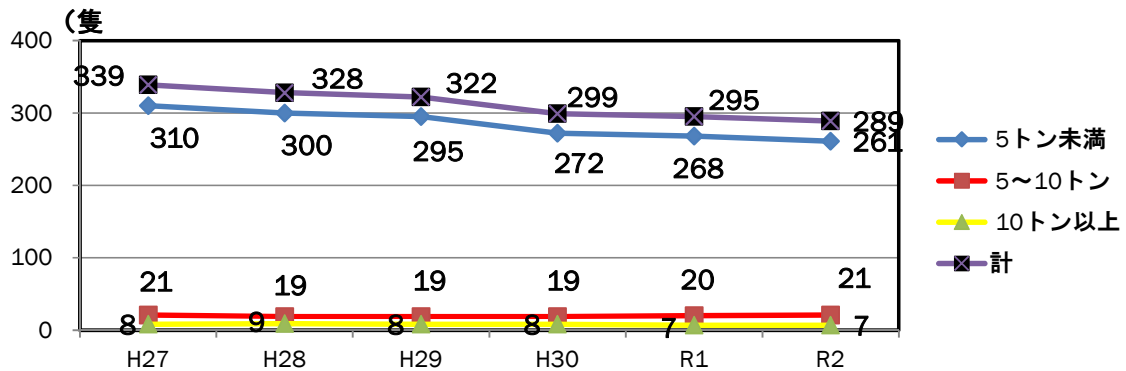
また、5～10トン未満船については21隻で約7%を占めており、主に刺し網漁業、定置網漁業、はえなわ漁業に着業している。

なお、10トン以上船については7隻で約2%を占めており、主に定置網漁業に着業している。

<漁船隻数の推移>

(単位：隻)

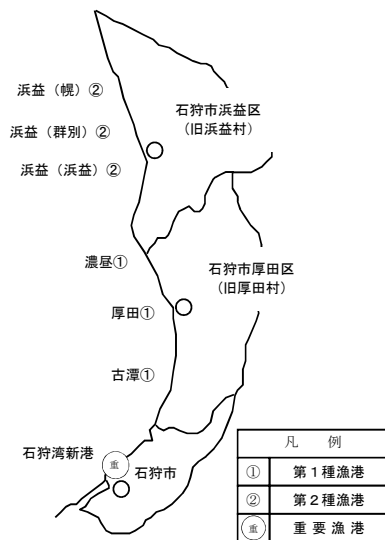
規 模	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年
5トン未満	310	300	295	272	268	261
5～10トン	21	19	19	19	20	21
10トン以上	8	9	8	8	7	7
計	339	328	322	299	295	289



(6) 漁港

管内の漁港は、第2種1港〔浜益（浜益地区、群別地区、幌地区）〕、第1種3港（濃屋、厚田、古潭）の計4港です。なお、このほか重要港湾として石狩湾新港がある。

漁港位置図



<管内漁港一覧>

地区名	漁港名	種別	指定年月日
浜益	浜益	2	S26. 6. 29
〃	濃屋	1	S48. 3. 27
厚田	厚田	1	S26. 6. 29
〃	古潭	1	S29. 7. 12

(7) 栽培漁業の取り組み

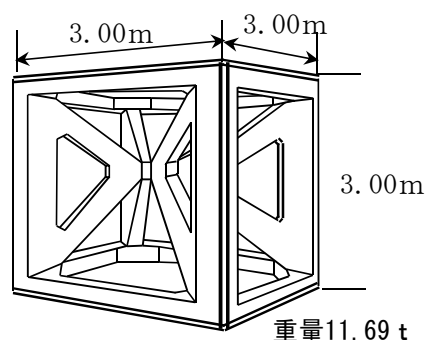
① 水産基盤整備事業（漁場）

本事業は、魚類やウニなどの生態に即し、外敵から隠れる場所や餌となる海藻の育成、ミズダコ等が産卵することができる基質（自然石、コンクリートブロックなど）を設置する事業である。

当管内では、公共事業となった昭和50年代から魚礁設置工事を継続して実施しており、平成27年度から新たに増殖場造成事業を実施している。



『魚礁設置工事』



『3.0m型FP魚礁』

○水産基盤整備事業（漁場）の過去3か年の実績

【魚礁設置】

工事名 石狩湾周辺地区愛冠沖合魚礁設置工事（水産土木工事）

設置場所 石狩市浜益区沖合

事業量

平成30年度	令和元年度 (平成31年度)	令和2年度
FP魚礁3.0m型 147個製作・設置	FP魚礁3.0m型 81個製作・設置	FP魚礁3.0m型 144個製作・設置

【藻場造成】

- ・ 厚田小谷地区において、平成27年度から増殖場造成事業（着定基質：ハタハタ産卵藻場造成事業）を実施している。

ハタハタは、茎のしっかりした海藻に卵を産み付けることが知られており、石狩管内では、主にフシスジモクに産卵している。

このため、ハタハタ資源の維持増大を図るため、産卵環境を整備する藻場造成事業を実施している。

工事名 石狩湾周辺地区厚田小谷増殖場造成工事（水産土木工事）

設置場所 石狩市厚田区小谷地先

事業量

平成30年度	令和元年度 (平成31年度)	令和2年度
アルガベース245基製作 245基設置	アルガベース155基製作 155基設置	アルガベース125基製作 125基設置

【ハタハタ産卵藻場の造成方法】

①人工種苗の生産



②人工種苗の装着（イメージ）



③造成海域へブロック据付



⑤海藻への産卵



② サケ・マス増殖事業

当管内で最も重要な魚種である秋サケの資源増大を目指し、親魚捕獲からふ化放流までの事業が行われている。当管内では石狩川、厚田川、浜益川から3千万尾を超える稚魚が放流されている。事業は「(一社)日本海さけ・ます増殖事業協会」が行い、道がその指導・調整を行っている。

③ 日本海ニシン増大対策事業

日本海ニシン資源増大プロジェクトは、H8～19の12年間の試験段階を終了し、H20からは「日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会」を主体として事業展開している。

<ニシン種苗放流尾数(実績)>

(単位:万尾)

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1(H31)	R2
放流数	58.5	73.0	73.0	73.0	76.8	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0

<石狩管内ニシンの漁獲状況(実績)>

(単位:トン、百万円)

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1(H31)	R2
数量	760	567	1,242	1,036	1,050	968	1,381	691	990	1,514	1,385	1,761	1,308	1,755
金額	381	282	552	366	366	309	454	251	439	596	582	636	355	416

資料:石狩湾漁協

(8) 内水面漁業

管内の内水面漁業は、石狩川(一部支流を含む)と支笏湖において営まれている。

石狩川では、わかさぎ、川がに(もくずがに)、いとよ、やつめうなぎ、えび類が漁獲され、令和元年(平成31年)では数量で81トン、金額で42百万円となっている。

一方、支笏湖ではひめますが漁獲され、令和元年(平成31年)において、支笏湖漁業協同組合による漁獲と遊漁者による釣果を合わせて、数量で19万尾、59トン、金額で30百万円となっている。(ヒメマスのトン数、金額は尾数からの換算数値(漁協調査))

(9) 漁業金融対策

① 漁業近代化資金

漁業者等の資本整備の高度化を図り、その経営の近代化に資することを目的として、漁業協同組合等の融資機関が漁業者等に長期かつ低利の施設資金等を融資できるように利子補給を行っている。

② 沿岸漁業改善資金

沿岸漁業者等が経営や生活の改善、青年漁業者の養成確保等を図ることを助長するため、道が国の補助を受けて造成した資金を、道が無利子で貸し付けを行っている。

③ 漁業振興資金

経営基盤の脆弱な主として20トン未満の漁船を使用する沿岸漁業者に対し、低利な経営資金の融通を円滑にするため、道が融資機関（北海道信用漁業協同組合連合会）に利子補給措置を講ずることにより、沿岸漁業者等の漁業経営の安定向上を図っている。

①～③の各資金の年度別融資承認状況は次のとおり。

（単位：件、千円）

区分	漁業近代化資金		沿岸漁業改善資金		漁業振興資金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成20年度	0	0	1	4,700	7	23,650
平成21年度	2	31,000	2	11,600	3	13,000
平成22年度	0	0	0	0	5	25,000
平成23年度	1	23,900	1	6,400	4	20,000
平成24年度	5	54,800	0	0	4	20,000
平成25年度	7	24,600	0	0	2	10,000
平成26年度	6	101,460	0	0	2	10,000
平成27年度	1	8,800	0	0	2	10,000
平成28年度	9	47,540	0	0	2	10,000
平成29年度	5	59,700	0	0	2	10,000
平成30年度	9	56,060	0	0	2	10,000
令和元年度 (平成31年度)	8	43,940	0	0	2	7,500
令和2年度	1	2,800	0	0	2	10,000

(10) 石狩後志海区漁業調整委員会

海区漁業調整委員会は、漁業法により、漁業に関する次の事項等処理するため、定められた海区ごとに設置された委員会で、地域の漁業調整を担っている。

海区漁業調整委員会の権限は、次のように漁業法で定められている。

- ・ 漁業権の免許を実質上決めること
- ・ 漁業調整に関する指示権を有すること
- ・ 入漁権の設定、変更、消滅の裁定をすること
- ・ 土地及び土地の定着物の使用権の設定、変更、解除の裁定をすること
- ・ 漁業調整規則の制定、改廃について知事に意見をいうこと

海区委員会は15名の委員で組織され、令和3年から公募により知事が選任することとなった。

第22期 石狩後志海区漁業調整委員会名簿

任期：令和3年4月1日～令和7年3月31日

(令和3年4月1日以降)

職名	氏名	選任区分	主な公職等
委員	池田 幸雄	中立	神恵内村副村長
委員	池守 力	漁業者	古宇郡漁業協同組合代表理事組合長
委員	伊藤 保夫	後業者	小樽機船漁業協同組合代表理事組合長
委員	太田 誠	漁業者	岩内郡漁業協同組合代表理事組合長
委員	鎌田 英暢	中立	石狩市副市長
委員	上山 稔彦	漁業者	石狩湾漁業協同組合副組合長理事
委員	川内谷 藤一	漁業者	余市郡漁業協同組合理事
委員	小西 正之	漁業者	寿都漁業協同組合理事
委員	佐藤 一義	漁業者	東しゃこたん漁業協同組合組合員
委員	佐藤 昌紀	学識経験	古平町副町長
委員	丹野 雅彦	漁業者	石狩湾漁業協同組合代表理事組合長
委員	中村 貞夫	漁業者	小樽市漁業協同組合理事
委員	野崎 泰生	中立	島牧村副村長
委員	濱野 勝男	漁業者	島牧漁業協同組合代表理事組合長
委員	松尾 英二	漁業者	東しゃこたん漁業協同組合組合員

* 会長、副会長は令和3年4月1日以降委員会で互選予定。

(11) 石狩・後志管内漁業士会

北海道漁業士制度は、漁業者のうち指導的な立場にある者を漁業士として認定し、地域漁業の優れた担い手として育成することを通して、漁村の活性化を目的として創設された制度である。

石狩・後志管内における漁業士の組織としては、平成3年1月に「石狩・後志管内漁業士会」、また、全道の漁業士による組織として、平成4年1月に「北海道漁業士会」が設立されている。

① 近年の活動状況について

石狩・後志管内漁業士会における近年の活動としては、魚食普及や地域水産物PRのため親子あるいは成人を対象とした水産教室の開催、サクラマスの河川生息環境の改善を目的とした魚道清掃、また漁業士個々の資質向上のため、各種研修会への参加などの活動を行っている。

<石狩湾漁協の漁業士名簿>

(令和3年4月1日以降)

	認定年度	氏名	地区	備考
指導漁業士	平成20年度	中井 寿美子	厚田	女性漁業士
	平成20年度	清水 周一郎	石狩	
	平成20年度	藤巻 信三	浜益	青年漁業士から指導漁業士へ
青年漁業士	平成26年度	木村 誠	厚田	
	令和元年度 (平成31年度)	釣本 明雅	石狩	
	令和2年度	鳴海 翔	浜益	新認定漁業士

② 令和2年度の活動について

月日	内容	実施場所	対象及び人数		実施内容
① 2年9月上旬	親子水産教室	仁木町	仁木町内小学生・幼児親子	30名	コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止
② 2年9月下旬	岩見沢市立志文小学校出前授業	岩見沢市立志文小学校	志文小学校5年生	48名	
③ 3年1月下旬	漁師が教える水産教室	石狩市	石狩市民	20名	

③ 石狩湾漁協厚田地区女性部の取組について

漁業士の中井寿美子さんが中心となり、平成28年～30年にかけて石狩湾漁協厚田地区女性部が実施した「厚田漁港ペイント事業」が、令和2年度「第66回全道青年・女性漁業者交流大会」で発表された。

大会での審査の結果、「第26回全国青年・女性漁業者交流大会」へ出場し、JF全国女性連・JF全国漁青連会長賞を受賞した。



(H28～H29実施 厚田漁港新西側防波堤)



(H30実施 厚田漁港北護岸胸壁)

令和元年 地区別魚種別海面漁業生産高

(単位：トン、千円)

地区名 魚種名	石狩市								石狩振興局合計	
	石狩市		浜益		厚田		石狩		数量	金額
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
にしん	1,312	355,982	167	52,394	604	165,563	541	138,024	1,312	355,982
さけ	839	401,229	177	83,788	283	136,758	380	180,683	839	401,229
ひらめ	111	71,795	18	12,694	44	30,523	48	28,578	111	71,795
かれい	117	31,855	17	4,366	53	15,203	47	12,286	117	31,855
はたはた	22	12,858	1	631	22	12,072	0	155	22	12,858
そい類	22	7,887	10	4,702	10	2,851	2	334	22	7,887
その他の魚類	263	54,704	131	23,680	32	5,886	100	25,138	263	54,704
魚類計	2,686	936,311	521	182,255	1,048	368,856	1,118	385,198	2,686	936,311

いか類	0	473			0	470	0	3	0	473
たこ	153	74,798	95	43,052	49	25,958	9	5,789	153	74,798
なまこ	47	209,183	29	137,212	16	64,433	2	7,537	47	209,183
えぞばふんうに	0	1,323	0	507	0	808		8	0	1,323
きたむらさきうに	1	4,137	0	2,465	0	892	0	780	1	4,137
しゃこ	7	2,210			1	1,949	6	261	7	2,210
その他の水産動物	9	28,297	0	88	3	1,424	6	26,785	9	28,297
水産動物計	217	320,421	124	183,324	69	95,934	23	41,163	217	320,421

ほたて貝	212	54,947	200	50,513	12	4,434			212	54,947
ほっき貝	24	10,467	1	367	3	1,059	20	9,040	24	10,467
あわび	0	318	0	318					0	318
その他の貝類	6	1,101	1	243	1	554	4	305	6	1,101
貝類計	242	66,833	202	51,441	16	6,047	24	9,345	242	66,833

こんぶ	1	695	0	8	1	687			1	695
その他の海藻	0	283			0	283			0	283
海藻計	1	978	0	8	1	970	0	0	1	978

合計	3,146	1,324,543	848	417,029	1,134	471,807	1,164	435,706	3,146	1,324,543
----	-------	-----------	-----	---------	-------	---------	-------	---------	-------	-----------

ほたて稚貝	259	96,693	143	59,669	116	37,024	0	0	259	96,693
ほたて半成貝	62	14,299	10	2,464	52	11,834	0	0	62	14,299

総計	3,467	1,435,535	1,001	479,162	1,302	520,665	1,266	435,706	3,467	1,435,535
----	-------	-----------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	-----------

※しゃこ・ほたて稚貝・半成貝は、漁協資料、それ以外は北海道水産現勢による














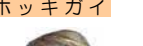


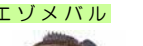
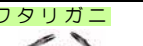
令和元年 内水面漁業生産高

(単位：kg、千円)

市町村 魚種名	石狩市		江別市		合計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
やつめうなぎ	248	302	12	56	260	358
わかさぎ	53,872	28,756			53,872	28,756
いとよ	861	650			861	650
えび類			241	289	241	289
しらうお						
川がに	10,377	3,897	16,126	8,295	26,503	12,192
しじみ						
その他						
合計	65,358	33,605	16,379	8,640	81,737	42,245

※漁協調べ

石狩管内のさかなの旬

魚種 / 産地	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ヒメマス  支笏湖						■	■	■				
サケ  石狩 厚田 浜益									■	■	■	
ニシン  石狩 厚田 浜益	■	■	■									
ナマコ  石狩 厚田 浜益						■	■	■				
ホタテガイ (成貝)  石狩 厚田 浜益				■	■	■	■	■	■	■	■	■
ホタテガイ (半成貝)  石狩 厚田 浜益			■							■	■	■
ホタテガイ (稚貝)  石狩 厚田 浜益				■	■	■						
ヒラメ  石狩 厚田 浜益	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
カレイ  石狩 厚田 浜益	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ハタハタ  石狩 厚田 浜益											■	■
ワカサギ  石狩 厚田 浜益					■							
ミスダコ  石狩 厚田 浜益	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
シヤコ  石狩 厚田 浜益				■	■	■						
ホッキガイ  石狩 厚田 浜益							■	■				
キタムラサキウニ  石狩 厚田 浜益							■	■	■			
キアンコウ  石狩 厚田 浜益				■	■	■	■	■	■	■	■	■
エゾメバル  石狩 厚田 浜益			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ワタリガニ  石狩 厚田 浜益				■	■	■	■	■	■	■	■	■

※H28漁協漁獲データを基に作成のため、年によって変動あり